

アルメニアの作曲家、ババジャニアンとバグダサリアンの作品は、民族音楽の影響を色濃く受けています。作品の飾り気のない素朴さと滲み出る情感に、アルメニア人と日本人の国民性の共通点を感じるのです。色彩溢れる豊かな和音、詩情、そして技巧性をお楽しみください。 ラフィ・ベサリアン



## ラフィ・ベサリアン RAFFI BESALYAN, Piano

アルメニアのエレバン生まれのベサリアンは、特別英才児のためのチャイコフスキー音楽学校で学んだ後、エレバン・コミタス音楽大学で博士号取得。更にローワン大学およびニューヨークのマンハッタン音楽大学で学位を取得。セルゲイ・ベルセギアン、著名なアメリカのピアニストであるバイロン・ジャニスに師事。更に彼はモスクワ国立音楽院においてアレクセイ・ナセドキン、ヴィクター・メルジァノフ、ナウム・シュタルクマンに師事し研鑽を積む。また、ジョセフ・ホフマン国際コンクール、ニューヨーク フリンナ・アーバーバック国際コンクール、アーティスト国際コンクール、MTNA ナショナルコンクールなどの優勝歴を持つ。

ベサリアンは、北米南米、ヨーロッパ、ロシアそしてアジアで演奏活動を繰り広げ、その演奏はカーネギーホール、マーキンホール（ニューヨーク）、ケネディーセンター（ワシントンDC）、オーケストラホール（シカゴ）、アトランタシンフォニーホール、マックス・フィッシャーミュージックホール（デトロイト）、モスクワ音楽院ラフマニノフホール、マリーザル（ロシア）、いずみホール、フェニックスホール（日本）など名声ある会場において喝采を受けてきた。

また、ソリストとしてアトランタシンフォニー、ニュージャージーフェスティバル管弦楽団（アメリカ）、大阪シンフォニーオーケストラ（日本）、ヴェニス・キオツァ・フェスティバル管弦楽団（イタリア）、エレバン管弦交響楽団（アルメニア）、ベルゴロド交響楽団（ロシア）、ハルコフ交響楽団（ウクライナ）、モスクワ室内楽団（ロシア）などと共演し聴衆を圧倒した。ベサリアンのソロリサイタルは幾度となく国営ラジオ局で放送され、太平洋兩岸でその迫力と詩情豊かな音楽性そして並外れたテクニックは常に高い評価を受けている。

ベサリアンは毎年日本を訪れコンサートやマスタークラス、そしてPTNAコンクール、大阪国際コンクール、ショパン国際コンクール・イン・アジアなどの審査員も務める。レコーディングに於いては、ソロアルバム「ダンス・ドラマ・デカダンス」が2012年レコード芸術「準特選」、毎日新聞「今月の3枚」、東京FM「ミュージックバード」で「今月のベストリリース」に選ばれ全曲が放送され、また音楽之友社よりピアノ指導者や生徒への推薦アーカイブとされている。音楽誌「ファンファーレ」はこのCDの輝かしいレビューと共にベサリアンのインタビューを広範囲にわたり特集、アメリカンレコードガイド紙も彼のアルバムを絶賛した。WPRウィスコンシン国営ラジオではノルマン・ギルランドによるインタビューと全曲放送のほか、KHPRホノルルラジオでも彼のCDリリースが特集された。コーチ・インターナショナル（ニューヨーク）からのCDリリースの他、ベサリアンはグラミー賞を受賞したレコード会社ソノ・ルミナスとの契約を結び第一弾としてラフマニノフ、ババジャニアンのソロ作品のCDアルバム「ザ・リターン」がリリースされ、すでにボストン、バーモント、ワシントンDC、ウィスコンシン、シカゴなど数々の公営ラジオ局からも放送されている。

ニュージャージー州立ローワン大学音楽学部教授、ウィスコンシン州立大学音楽学部教授を歴任し、現在ジョージア州立大学音楽学部教授を務める。更にラグアディア音楽祭（イタリア）、ローワン国際ミュージックフェスティバル（アメリカ）、キャップフェレー国際音楽フェスティバル（フランス）、アナトリア国際サマーミュージックパフォーマンスプログラム（ギリシャ）でゲストアーティストや指導者としても活動している。

レコード芸術『準特選盤』



RAFFI BESALYAN

### DANCE, DRAMA, DECADENCE

RACHMANINOFF SONATA NO.2; RAVEL LA VALSE; KOMITAS  
— 繊細精妙なニュアンスに満ちた音色やまったりとした歌い回しなど  
ホロヴィッツに通じるところがある。それに洗練とスマートさといった  
英米的な要素が程よく融合している。（レコード芸術誌評）

— どこか懐旧的な音で、悲しげなロマンティシズムを奏でる。お国ものの  
バグダサリアンの前奏曲やコミタスの小品も、感情にしみいってくる。  
（梅津時比古 毎日新聞「私の3枚」評）

制作・発売元：有限会社アイエムシー音楽出版ソフト事業部 <https://publishing.imc-music.net/>

[収録曲] ラフマニノフ：ピアノ・ソナタ 第2番  
V.R.のボルカ

リスト：メフィスト・ワルツ 第1番  
「村の居酒屋での踊り」

バグダサリアン：前奏曲

コミタス：「春」

ラヴェル：ラ・ヴァルス

2,800円＋税（税込3,024円）

CD1枚組/IMCM-1013

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

## 宗次フレンズ 会員募集中!!

宗次ホールは  
会員登録していただいた方に毎月無料で  
新作チラシをご自宅にお届けします。

## 会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール（052-265-1715）までお問合せ下さい。

### 交通アクセス

地下鉄米駅 ⑫ 番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008  
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716  
E-mail info@munetsuguhall.com  
URL www.munetsuguhall.com

### 宗次ホールチケットセンター

営業時間：10:00～16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業  
年中無休（年末年始、施設メンテナンス日を除く）